

令和4年度 津志田つばさ園チェックリスト  
(保育士のための自己評価チェックリストより抜粋)

令和5年2月

配布26名 回収26名(回収率100%)

- 1 保育の内容は、目標を具体化した「ねらい」とさらに具体化した「内容」とから構成されていることを理解していますか はい(100%)
- 2 保育所保育は「養護と教育」が一体となって展開されていることに留意していますか はい(100%)
- 3 「養護」とは、子どもの生命の保持と情緒の安定を図る為の援助であることを理解していますか はい(100%)
- 4 「教育」とは子どもが健やかに成長し、活動がより豊かに展開されるための援助であることを理解していますか はい(100%)
- 5 「教育」とは、心情、意欲、態度など子どもが身につけるための援助であることを把握していますか はい(100%)
- 6 「養護」が基礎となって5領域における活動や体験が展開していくことを理解していますか はい(100%)
- 7 指導計画や記録にはいつも養護面での配慮が記載されていますか はい(96%) 無回答(4%)
- 8 一人一人の子どもの生理的欲求が十分満たされるよう配慮していますか はい(100%)
- 9 登園児の子どもの健康観察をしていますか はい(96%) 無回答(4%)
- 10 子どもが触れたりする物や場所など、衛生的な環境を保てるように常に気をつけて常に気をつけていますか はい(100%)
- 11 子どもが自分の場を確保できるように配慮していますか はい(92%) 無回答(8%)
- 12 いつでも安心して休息できる場を確保できるように配慮していますか はい(100%)
- 13 子どもが何を求めているか、いつも思いをめぐらせていますか はい(100%)

- 14 子どもとの温かなやり取りやスキンシップを常に心がけていますか はい (100%)
- 15 子ども一人一人に分かりやすい温かな言葉で穏やかに話しかけていますか  
はい (100%)
- 16 子どもが不安になったときはいつでも支えられるよう、一人一人を視野に置いて  
いますか はい (92%)・いいえ (8%)
- 17 「早くしましょう」など、せかす言葉を不用意に使わないで、状況や一人一人に合わせた  
対応を心掛けていますか はい (73%)・いいえ (27%)
- 18 「だめ」「いけません」など制止する言葉を不用意に用いないようにしていますか  
はい(88%)・いいえ (12%)
- 19 「待ってて」「あとで」など言わずに、なるべくその場で対応するようにしていますか  
はい(69%)・いいえ (31%)
- 20 「できない」「やって」などと言ってくるとき、その都度気持ちを受けとめていますか  
はい (92%)・いいえ (8%)
- 21 「いや」などと、駄々をこねる子どもの気持ちをくみとろうとしていますか  
はい (100%)
- 22 登園時、泣く子どもに対して、放っておいたり、叱ってしまうことがないようにして  
いますか はい (96%)・無回答 (4%)
- 23 登園時、子どもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしていますか  
はい (92%)・無回答 (8%)
- 24 十分に身体を動かせるよう、時間と場所を確保するなどの配慮をしていますか  
はい (100%)
- 25 戸外で遊ぶ機会を多く取り入れていますか はい (96%)・無回答 (4%)
- 26 友達と一緒に体を動かすことを楽しめるように働きかけていますか はい (100%)
- 27 保育士が率先して身体を動かすなど、子どもがその楽しさを体験できるように配慮してい  
ますか はい (100%)

- 28 健康な生活リズムを身につけるよう、子どもの一日の生活の流れを考えながら保育していますか  
はい（96%）・無回答（4%）
- 29 戸外活動のあと、子どもが丁寧に手を洗っているか、その都度確認していますか  
はい（85%）・いいえ（15%）
- 30 自分の身体を大切にする気持ちが育つよう、視聴覚教材などを用いて話をする機会をもっていますか  
はい（73%）・いいえ（27%）
- 31 食事の前や排泄後の手洗いを励行するなど、清潔の習慣が身につくよう援助していますか  
はい（100%）
- 32 食事、排泄など、生活に必要な活動の仕方を身に付けるよう、働きかけていますか  
はい（100%）
- 33 食事やおやつの準備や片付けに参加したり、自分たちでできるように配慮していますか  
はい（100%）
- 34 衣類の着脱を自分でやろうとしている子どもの気持ちを大切にしていますか  
はい（100%）
- 35 危険に気づいて行動できるよう、安全についての心構えを日頃から話していますか  
はい（92%）・いいえ（8%）
- 36 歯磨き指導など、病気の予防に必要な活動を適宜取り入れていますか  
はい（80%）・いいえ（20%）
- 37 子どもが、保育士や友だちと共に過ごすことの喜びを感じることができるよう配慮をしていますか  
はい（100%）
- 38 園生活の中で、自分でできたという充実感を味わえるような体験を取り入れていますか  
はい（100%）
- 39 友だちと一緒に喜んだり悲しんだりすることができる機会をつくっていますか  
はい（100%）
- 40 つまづきや葛藤、けんかななどを、子どもの育ち（発達）として欠かせないものとしてとらえ、対処していますか  
はい（100%）

41 子ども同士が思ったことを相手に伝え、相手の思っていることにも気づけるように  
援助していますか はい（100%）

42 良いこと、悪いことに気づき、考えて行動することができるように配慮していますか  
はい（100%）

### まとめ・考察

#### ○設問 17・18・19 について

「早くしましょう」、「だめ」、「いけません」、「まってて」、「あとで」等の言葉は不用意に使用せず、状況に応じて子どもの気持ちを汲み取りながら、子ども一人一人に分かりやすい温かな言葉で穏やかに話しかけることが必要である。また、できる限りその場で対応することを心掛けること。

#### ○設問 30・36 について

手洗いや歯磨き等の健康に関すること、食育に関することにおいて、DVD、絵本、職員劇等の様々な形式を用いて園児に働きかけを行っているが、今後も工夫しながら効果的な方法で園児への働きかけを継続していくことが必要である。